

Chemigress to  
100

Advancing to our 100th birthday in 2020

# 2019年3月期 連結決算概要

日本曹達株式会社  
2019年5月10日

## 目 次

### 1. 2019年3月期 連結業績

・ 総括	3
・ セグメント別業績	4
・ 化学品事業サブセグメント売上高	5
・ 農業化学品事業サブセグメント売上高	6
・ 営業外収支	7
・ 貸借対照表	8
・ キャッシュ・フロー計算書	9

### 2. 2020年3月期 連結業績予想

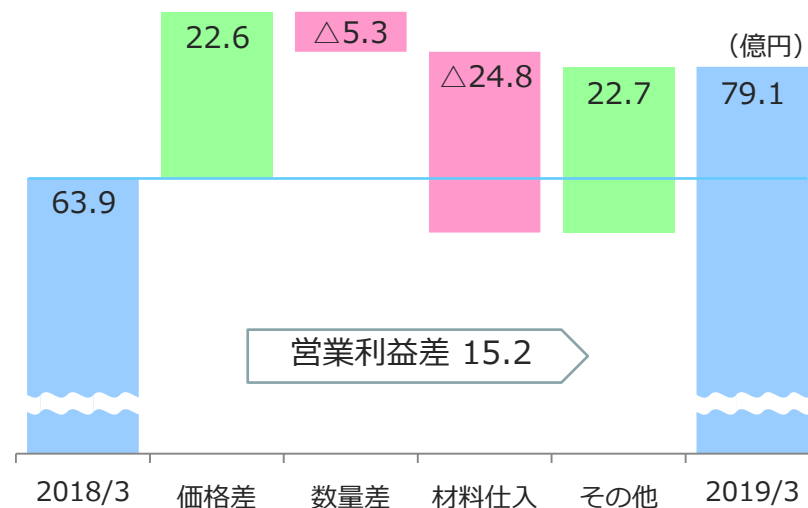
・ 総括	11
・ セグメント別業績	12~13

# 2019年3月期 連結業績 (総括)

(億円)	2018/3	2019/3	増減額	増減率
売上高	1,412.3	1,456.6	44.3	3.1%
営業利益	63.9	79.1	15.2	23.7%
(持分法による投資利益)	(22.4)	(0.0)	(△22.4)	
経常利益	92.0	88.9	△3.2	△3.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	63.8	58.0	△5.8	△9.0%
為替レート (円/ドル)	110.4	110.5	0.1	
為替レート (円/ユーロ)	129.3	128.9	△0.4	

- ・ 化学品事業において価格改定を実施
- ・ 研究開発費、委託試験費が減少
- ・ 原燃料価格が上昇
- ・ 持分法による投資利益が減少  
(Novus International 社減益)
- ・ 営業利益差 15.2 の内訳
  - 価格差 22.6 (うちレート差 △1.0)
  - 数量差 △5.3
  - 材料・仕入価格差 △24.8 (うちレート差 △0.1)
  - その他 22.7 (研究開発費、委託試験費 他)

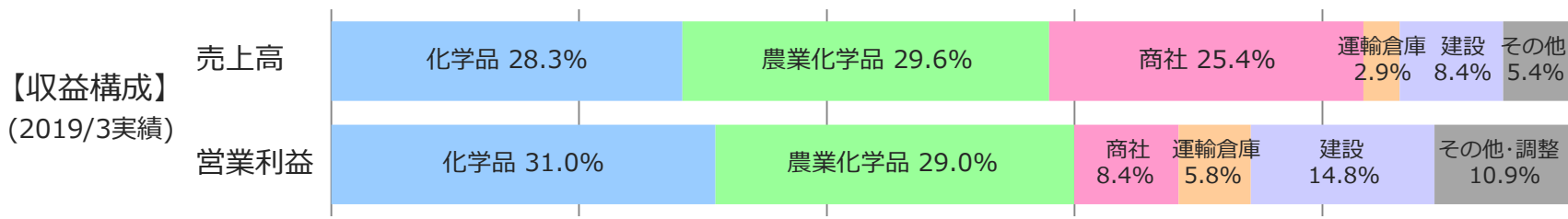
【営業利益 前期比較】



# 2019年3月期 連結業績 (セグメント別業績)

(億円)	2018/3		2019/3		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	395.0	16.3	412.9	24.5	17.9	8.2
農業化学品事業	432.2	19.8	431.2	22.9	△1.0	3.1
商社事業	349.4	6.6	369.4	6.7	20.0	0.0
運輸倉庫事業	40.6	4.4	42.6	4.6	2.0	0.2
建設事業	116.9	14.0	121.8	11.7	4.9	△2.3
その他	78.3	4.7	78.7	5.9	0.5	1.2
調整額	—	△1.9	—	2.8	—	4.7
連結合計	1,412.3	63.9	1,456.6	79.1	44.3	15.2

- ・ 化学品事業：価格改定の実施や需要の増加により、工業薬品、医薬品の販売が堅調に推移  
連結子会社 Alkaline SAS の収益が向上  
原燃料価格が上昇
- ・ 農業化学品事業：中国の環境規制強化により、原材料調達遅れに伴う生産遅れが発生、原燃料価格が上昇  
新規農薬の開発や既存製品の適用拡大に伴う研究開発費、委託試験費が減少  
ゾエティス・ジャパン株式会社プラントヘルス事業の買収が完了し、収益に寄与

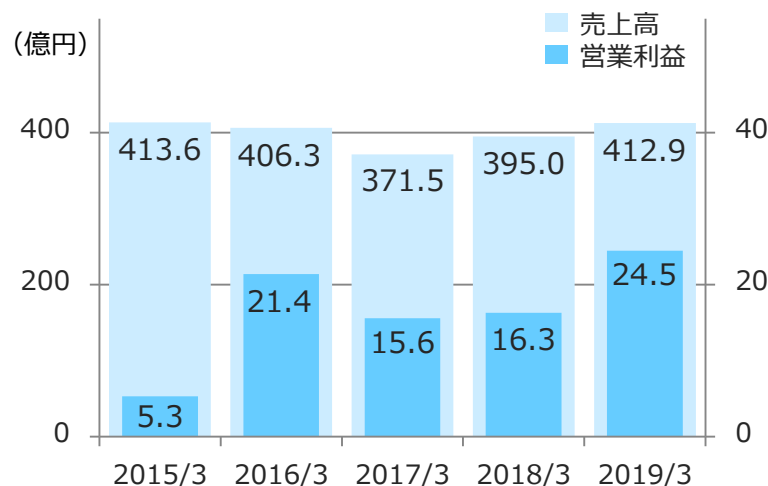


# 2019年3月期 連結業績 (化学品事業サブセグメント別売上高)

(億円)		2018/3	2019/3	増減額	主な増減要因
当 社	工業薬品	144.2	169.7	25.5	カセイソーダ↑、青化ソーダ↑
	化成品	73.3	76.7	3.4	感熱紙用顕色剤↑、PCB処理薬剤↓
	機能材料	64.2	63.2	△1.0	VPポリマー↑、IT産業向け材料↓
	エコケア製品	62.0	62.9	0.9	
	医薬品・工業用殺菌剤	78.9	80.2	1.3	NISSO HPC↑、工業用殺菌剤↓
	小計	422.6	452.7	30.1	
子会社・消去等		△27.6	△39.8	△12.2	Alkaline SAS↓
化学品事業売上高		395.0	412.9	17.9	

- ・工業薬品：カセイソーダの価格改定を実施  
青化ソーダが伸長
- ・化成品：感熱紙用顕色剤が伸長
- ・機能材料：KrFフォトレジスト材料「VPポリマー」・  
樹脂添加剤「NISSO-PB」が堅調に推移  
IT産業向け材料が減少
- ・医薬品：医薬品添加剤「NISSO HPC」・医薬品原体  
が堅調に推移

【化学品事業 売上高・営業利益推移】

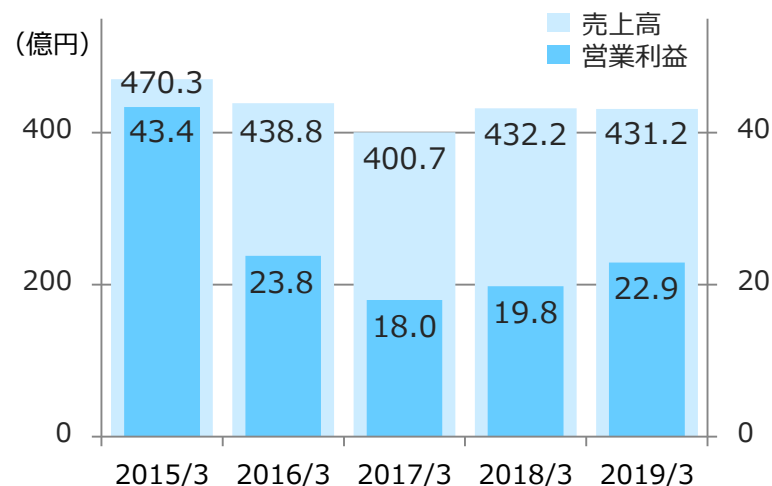


# 2019年3月期 連結業績 (農業化学品事業サブセグメント別売上高)

(億円)		2018/3	2019/3	増減額	主な増減要因
当 社	殺菌剤	176.7	193.3	16.6	パンチョ↑、アグリマイシン↑
	殺虫剤・殺ダニ剤	157.4	152.6	△4.8	グリーンガード↑、モスピラン↓
	除草剤	40.5	45.4	4.9	
	その他	△0.4	△1.7	△1.2	
	小計	374.2	389.7	15.5	
子会社・消去等		58.0	41.5	△16.5	Nisso Chemical Europe ↓
農業化学品事業売上高		432.2	431.2	△1.0	
海外売上比率		58.5%	56.2%		

- ・ 殺菌剤：「パンチョ」の輸出向けが堅調に推移  
「アグリマイシン」販売開始
- ・ 殺虫剤：「グリーンガード」販売開始  
「モスピラン」の輸出向けが減少
- ・ 除草剤：輸出向け販売が増加

【農業化学品事業 売上高・営業利益推移】



## 2019年3月期 連結業績（営業外収支）

(億円)	2018/3	2019/3	増減額	持分比率
持分法による投資利益	22.4	0.0	△22.4	
Novus International	0.6	△23.5	△24.1	20.0%
IHARABRAS	20.5	20.9	0.4	28.8%
その他	1.4	2.6	1.3	
その他営業外収支	5.7	9.8	4.1	
営業外収支（△損）	28.1	9.8	△18.3	

- ・ Novus International 社：メチオニン販売価格が低迷（競合各社の増産稼働が本格化）  
メチオニン製造能力拡張計画の見直しにより損失計上
- ・ その他営業外収支：為替差益計上
- ・ 決算期：Novus International は3月期決算、IHARABRAS は12月期決算

# 2019年3月期 連結業績 (貸借対照表)

(億円)	2018/3	2019/3	増減	主な増減要因
流動資産	1,045.9	989.0	△56.9	現金・預金 △110.5、売掛金等 37.9
固定資産	1,148.7	1,173.2	24.5	無形固定資産 43.8
資産合計	2,194.6	2,162.1	△32.4	
流動負債	509.2	501.2	△8.0	短期借入金 △35.7、買掛金等 19.0
固定負債	237.4	211.8	△25.6	長期借入金 △22.4
負債合計	746.6	713.0	△33.6	
株主資本	1,324.7	1,364.4	39.7	利益剰余金 39.9
その他の包括利益累計額	93.4	53.3	△40.1	為替換算調整 △23.5
非支配株主持分	29.9	31.5	1.5	
純資産合計	1,448.0	1,449.2	1.1	
負債純資産合計	2,194.6	2,162.1	△32.4	

- ・ 無形固定資産：ゾエティス・ジャパン株式会社プラントヘルス事業買収
- ・ 自己資本比率 65.6% (前年度末自己資本比率 64.6%)

(億円)	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3
設備投資額	79.9	67.6	65.1	*1 85.9	*2 80.3
減価償却費	64.4	62.4	64.0	65.3	69.7
研究開発費	63.4	66.7	65.0	*3 72.5	62.4

- \*1 新規殺菌剤「ピシロック」製造設備  
新規二次電池材料製造設備
- \*2 フォトレジスト材料「VPポリマー」増産  
危険物自動ラック倉庫新設 (運輸倉庫) 他
- \*3 新規農薬の開発に伴う研究開発費が増加



# 2019年3月期 連結業績 (キャッシュ・フロー計算書)

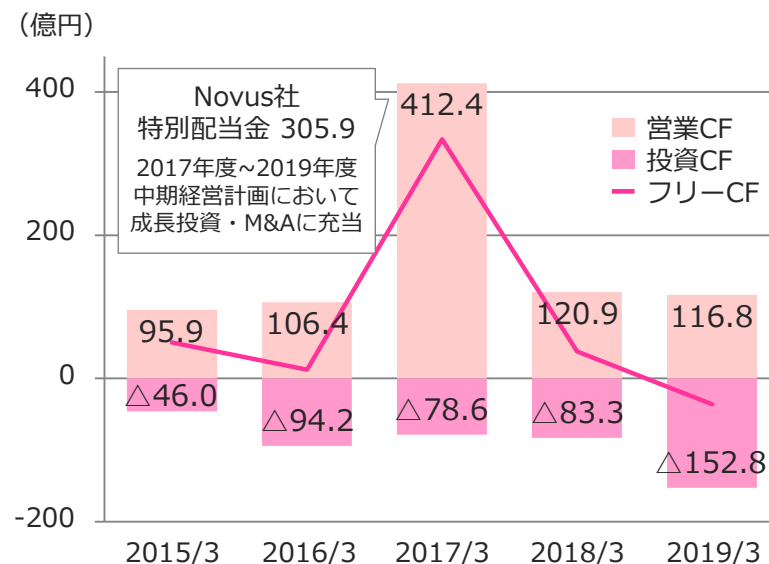
(億円)	2018/3	2019/3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	120.9	116.8	△4.1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83.3	△152.8	△69.5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94.9	△75.3	19.5
現金及び現金同等物に係る換算差額	1.7	0.9	△0.8
現金及び現金同等物の増減額	△55.6	△110.5	△54.9
現金及び現金同等物の期首残高	331.5	275.9	△55.6
現金及び現金同等物の期末残高	275.9	165.4	△110.5

- ・ 営業CF：税金等調整前当期純利益 85.3  
利息及び配当金の受取 15.9
- ・ 投資CF：有形固定資産の取得 △85.3  
事業譲受 △52.3  
(ゾエティス社プラントヘルス事業買収)
- ・ 財務CF：借入金の減少 △56.4  
配当金の支払 △18.1

## 【主な増減要因】

- ・ 投資CF：事業譲受 △52.3
- ・ 財務CF：借入金を増減 (返済の減少) 20.0

## 【キャッシュ・フロー推移】



Chemigress to  
100

Advancing to our 100th birthday in 2020

# 2020年3月期 連結業績予想

(2019年5月10日発表)

# 2020年3月期 連結業績予想 (総括)

(億円)	2019/3 実績	2020/3 予想	増減額	増減率
売上高	1,456.6	1,530.0	73.4	5.0%
営業利益	79.1	70.0	△9.1	△11.5%
(持分法による投資利益)	(0.0)	(12.0)	(12.0)	
経常利益	88.9	83.0	△5.9	△6.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	58.0	58.0	0.0	0.0%
為替レート (円/ドル)	110.5	110.0	△0.5	
為替レート (円/ユーロ)	128.9	125.0	△3.9	

- ・ 二次電池材料の販売本格化、農業化学品の拡販
- ・ 新規農薬の開発や既存製品の適用拡大に伴う研究開発費・委託試験費が高い水準で推移

・ 営業利益差 △9.1 の内訳

価格差 △2.0 (うちレート差 △3.0)

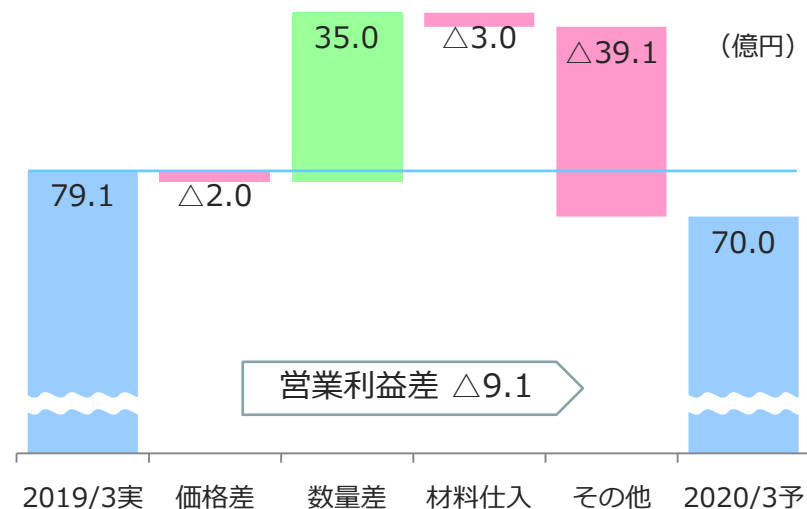
数量差 35.0

材料・仕入価格差 △3.0 (うちレート差 1.0)

その他 △39.1 (研究開発費・委託試験費 他)

(億円)	2019/3 実績	2020/3 予想	増減
設備投資額	80.3	101.0	20.7
減価償却費	69.7	69.0	△0.7
研究開発費	62.4	66.0	3.6

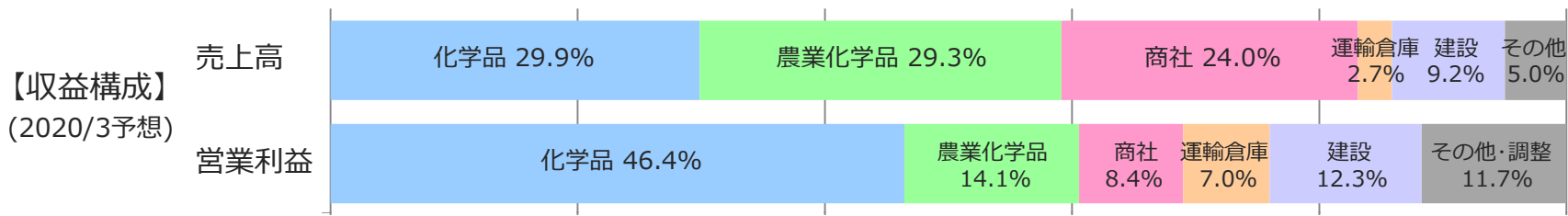
【営業利益 前期比較】



# 2020年3月期 連結業績予想 (セグメント別業績)

(億円)	2019/3 実績		2020/3 予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	412.9	24.5	457.0	32.5	44.1	8.0
農業化学品事業	431.2	22.9	448.0	9.9	16.8	△13.0
商社事業	369.4	6.7	367.0	5.9	△2.4	△0.8
運輸倉庫事業	42.6	4.6	42.0	4.9	△0.6	0.3
建設事業	121.8	11.7	140.0	8.6	18.2	△3.1
その他	78.7	5.9	76.0	5.7	△2.7	△0.2
調整額	-	2.8	-	2.5	-	△0.3
連結合計	1,456.6	79.1	1,530.0	70.0	73.4	△9.1

- ・ 化学品事業：二次電池材料の販売本格化、セルロース誘導体（医薬品添加剤「NISSO HPC」）・機能性高分子（KrFフォトリソ材料「VPポリマー」・樹脂添加剤「NISSO-PB」）の拡販  
工業薬品の価格改定
- ・ 農業化学品事業：殺虫剤「モスピラン」・新規殺菌剤「ピシロック」類の拡販、海外市場での競争激化  
新規農薬の開発や既存製品の適用拡大に伴う研究開発費・委託試験費が高い水準で推移
- ・ 建設事業：調達コストが増加



# 2020年3月期 連結業績予想 (セグメント別業績)

(億円)	2020/3 上期予想		2020/3 下期予想		2020/3 通期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	220.0	18.0	237.0	14.5	457.0	32.5
農業化学品事業	167.0	△16.0	281.0	25.9	448.0	9.9
商社事業	183.0	3.3	184.0	2.6	367.0	5.9
運輸倉庫事業	21.0	2.0	21.0	2.9	42.0	4.9
建設事業	81.0	4.6	59.0	4.0	140.0	8.6
その他	38.0	2.1	38.0	3.6	76.0	5.7
調整額	—	3.0	—	△0.5	—	2.5
連結合計	710.0	17.0	820.0	53.0	1,530.0	70.0

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。